

「集中改革プラン」結果一覧(平成18年度分)

※単年度ごとに目標事項が設定されている項目に限ります。

資料 3

集中改革プラン										取り組み状況						
改革項目				具体的事項	担当課	目標事項				工程表 提出課	取組時期		進捗度	数値達成率(%)	現状	
大	中	小	細小			平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		開始	終了				
27	I	2	5	4	光熱水費の抑制	各施設管理担当課 (総括担当)					文化ホール	H18	H21	—	100<	閉館時の安全灯の点灯抑制と送水圧の調整による水道料抑制を図っている。 安全灯の抑制効果額は(H19.1~H19.3)29千円。 水道料20%/年削減目標→H18実績はH17実績比で 26%減 効果額282千円
							下)地域振興班	H18	H21	—	100<	H17比5%削減を目標に下地庁舎内で方針の周知徹底を図っている。 光熱水費5%/年削減目標→H18実績はH17実績比で 7%減 効果額435千円				
31	I	2	5	8	その他	総務部 (総括担当)					環境保全課	H18	H21	—	84	ゴミ減量化による焼却炉運転関係経費(管理委託、薬品)の節減。 24%/年削減目標→H18実績はH17実績比で 20%減 効果額20,194千円 クリーンセンターでの業務効率を上げるために運転管理委託を一部委託から全面委託に切り替えため目標達成に至らなかった。(切り替えによる増額は8,053千円)
33	I	2	6		三役等の給与について、市長は10%、副市長(旧助役)・教育長は5%の減額をします	総務課	実施	検討	検討	検討	総務課	H19.1	H19.3	100	—	平成19年4月より実施。
34	I	2	7		管理職手当の支給率について、2分の1に減額します。(部長等は7.5%、課長等は5%)	総務課	実施	検討	検討	検討	総務課	H19.1	H19.3	100	—	平成19年4月より実施。 平成19年度当初予算額は、H18当初比で30,795千円の減
93	IV				定員管理の適正化 上段は、4月1日現在 下段は、年度末現在	総務課	1,028人 (1,020人)	1,025人 (977人)	981人 (956人)	960人 (917人)	総務課	H18.12	H21	65	100<	平成19年3月末現在の職員数は993名。
94	V	3			特殊勤務手当の廃止又は支給停止	総務課		5種廃止 13種支給停止	13種支給停止 を随時見直し	13種支給停止 を随時見直し	総務課	H19.1	H20.3	100	—	平成19年4月より実施。 H19年度当初予算額は、H18当初比で16,406千円の減
95	VI	1			市税の徴収率向上について対策方針を実施する	納税課	82.03%	85.10%	86.00%	87.00%	納税課	H18.10	H21	100	100<	平成19年5月末現在の徴収率 82.81% H17実績比120,596千円増
96	VI	2			市営住宅の使用料の徴収率向上について対策方針を実施する	住宅課	75.84%	80.22%	84.36%	88.43%	住宅課	H18.12	H21	57	94	平成19年5月末現在の徴収率は、現年度分94.15% 滞納分18.28% 全体で73.82% H17実績比18,146千円増 現年度分は目標達成しているが、滞納分の納付が悪い。 今年度から退去者滞納については、民間の債権回収会社へ委託をしている。
97	VI	3			土地改良事業受益者負担金の徴収率向上について対策方針を実施する	農村総合整備課	20.90%	30.40%	41.10%	52.40%	農村総合整備課	H18.10	H21	80	77	平成19年5月末現在の徴収率は、現年度分44.08% 滞納分12.47% 全体で16.00% H17実績比9,242千円増 受益者の高齢化、低所得、地主の変更等徴収業務は年々厳しくなっている。
102	VIII	1	1		公共下水道の加入率向上	下水道課	53.79%	57.47%	64.29%	68.43%	下水道課	H18	H21	—	100	平成19年3月末現在加入率53.91%
103	VIII	1	2		使用料見込み	下水道課	52,442千円	55,430千円	59,188千円	61,920千円	下水道課	H18	H21	—	100<	平成19年5月末現在収納額54,513千円 H17実績比5,150千円増 徴収率は、現年分 99.5% 滞納分 1.1% 全体 85.9%
105	VIII	3	1		メーター取替え期間の延長	水道局	9,891千円	0千円	7,250千円	7,250千円	水道局	H18.11	H21	81	100<	H18実績8,270千円 H17実績比2,628千円の減
106	VIII	3	2		メーター取替えを委託から直営へ	水道局	2,128千円	0千円	1,368千円	968千円	水道局	H18.10	H21	75	100<	H18実績1,464千円 H17実績比1,539千円の減
107	VIII	3	3		漏水修理の委託比率を減らし直営を増加	水道局	13,248千円	12,978千円	12,572千円	12,167千円	水道局	H18.10	H21	23	100<	H18実績11,748千円 H17実績比1,771千円の減
109	VIII	3	5		時間外勤務手当の抑制	水道局	1,800千円	1,700千円	1,600千円	1,500千円	水道局	H18.10	H21	43	62	H18実績1,822千円 H17実績比36千円の減 合併時の特殊勤務手当の対象者見直しにより、台風時勤務(特殊勤務手当)が時間外勤務手当として支給されたため、達成できなかった。 課題としては、年度により台風接近数の変動があるので目標値を再確認する必要がある。
110	VIII	3	6		有収率向上による経費の節減	水道局	43,381千円	40,716千円	35,380千円	30,050千円	水道局	H18.10	H21	80	100<	H18実績41,934千円 H17実績比6,267千円の減